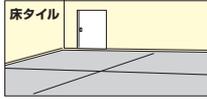


セーフティマットの施工方法とメンテナンス

施工について

1. 下地の点検

- ① 平滑さ ② 乾燥 ③ 強度 ④ 汚れ を点検します。



2. 割り付け・墨出し

- 施工現場を実測し、割り付け図をもとにして、割り付け、墨出しをします。

3. 材料保管

- 材料保管の善し悪しによって仕上がり状態が左右されます。**ビニル系床材は温度による影響を受けやすいので、特に冬季の保管管理は重要です。**

- ① 乾燥した平坦な室内に保管し、直射日光は避けてください。
- ② 室内温度10～25℃、湿度75%以下での保管が最適です。
- ③ 床シートは垂直に立てて保管してください。
- ④ 床シートの耳の部分がつぶれたり、変形しないように注意してください。

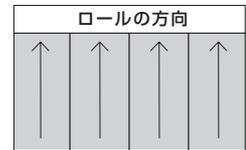


4. 材料確認

- 品番・ロット番号を確認し、同一場所に他のロットのものが混在しないようにしてください。

5. 養生

- ロールが同一方向にあることを確認します。
- 5～10cmの余分を計算に入れて、床シートを粗切りします。
- この状態で、10℃以上に保たれた室内に床シートを少なくとも24時間仮敷きして、室内温度になじませ、巻きグセ、伸縮などを取り除いてください。



6. 置き敷き

- 施工面にあわせて、敷いていきます。
- 余分な部分はカットしてください。

6. 接着剤塗布

- 施工範囲に接着剤を塗布します。
- 接着剤はウレタンアドボンを推奨します。
- 使用前に接着剤の容器に記載されている事項をご参照ください。
- アドヴァン専用接着剤以外の接着剤をご使用の際のクレーム等はお受けできません。
- クッションフロアーなどの既存床の上に重ねて施工しないでください。
- 施工は専門業者にご依頼ください。

メンテナンス

【置き敷きの場合】

- シートをめくりゴミを落として、はき掃除又は水で流してください。

【接着の場合】

- 水勾配が取られている事を確認し、水洗いしてください。

耐水工法



ウレタンアドボン
(AB-500U)
ウレタン樹脂系
溶剤形 (1液性)
15kg
¥8,000/缶

- ⚠ 紫外線に触れる事で経年により、接着剤が黄変します。

7. 貼り付け

- 墨に沿って貼り始めていきます。
- ハンドローラー等で入念に圧着してください。